

大会参加にあたっての注意事項（市川市少年野球連盟公式戦全試合）

2023年3月18日改訂

- * 投手の投球練習中はバッターボックス付近に行かず、ネクストバッターサークルにて待機すること。
- * ネクストバッターはバットを振らず低い姿勢で待ってください。その際バットを地面に触れないようお願いします。（立っていても構いませんが、バットは絶対に振らないこと）
- * 投球練習時（ブルペン含む）の指導者の捕手を認める。（指導者としてブルペンへは入れない）
（ブルペン入りは1組み2名まで）
- * サングラスは、大会本部の承認なしに投手を含めて使用可。但しミラーグラスは不可。
- * 尚、ベンチ入り指導者のサングラス使用は大会本部承認（トス時）を条件として使用可。
- * リストバンドの使用を認める（投手を除く）
- * 監督・コーチの服装は選手と同一。（大人のユニフォームのロングパンツは認めておりません。選手に合わせストッキングが見えるようにしてください。）
- * **第1試合に限りメンバー表交換前までは、選手と同じ意匠のユニフォームを着用した者が練習に参加することができる。第2試合以降は不可。**
- * 各チームはトス（攻守決定）で呼ばれる前にはメンバー表を準備しておいてください。
4年生以下はメンバー表の名前の横に学年を入れてください。
メンバー表は最初に5部提出のこと。攻守決定後、対戦相手・自チームのメンバー表を渡します。
（自チームのメンバー表はアナウンスが入る時、チームのアナウンス担当者に渡してください。）
① 審判用、②③ 運営責任者用、④ 相手チーム用、⑤は返却します。
- * ベンチ内で選手に指示を出せるのは監督・コーチのみ、その他の人は指示しないように。
ベンチ外であっても同等の場合はチームの責任となります。（場合によっては退場になります。）
- * 守備が長引く場合は健康維持を考慮し給水タイムを取り、試合時間を止めます。（夏季大会等）
- * 前の試合の遅れ又は、天候不安等が生じた場合は、シートノック短縮または中止して試合を開始することがあります。
- * シートノック時にピッチャーはマウンドを使用しない。（危険防止とスピードアップの為）
- * シートノック時にホームベース回りは正規のキャッチャー以外は2人までとする。（必ずヘルメット着用のこと）
- * チーム帯同審判員は、自チームの試合の球場の第一試合開始90分前に球場入りして2023年度の認定書を審判責任者に提出してください。（審判の服装、用具は必ずご用意ください）
- * 準審判員については、大会期間中はベンチ入りおよび帯同審判は認めておりませんので必ずチーム帯同審判を出すようお願いします
- * 各チームは試合終了後のグラウンド整備にご協力ください。
- * 大会前に高学年・低学年大会要項を確認して試合に臨んでください。
- * 本大会要項になき事項は、2023年度版 全日本軟式野球連盟競技者必携書に規定されている事柄及び野球規則書を準用します。
- * 野球規則 5.05 b (1) 及び定義 7 の四球宣告を採用します。（投球せず敬遠の宣告）